

## 果物のおいしい季節です

博士：今日はいいい天気！まさに「天高く馬肥ゆる秋」じゃの～。

Q子くんにとっては何の秋かな（当然食欲とおもうけど）？

Q子：もちろん勉強の秋です！でも本当は食欲の秋。特に果物がだ～い好き！

博士：それでは今日は、木に実る果物、果樹についてお話ししよう。

岐阜県で栽培されているおもな果樹を知っているかな？

Q子：かきかな？

博士：農水省のデータによると、平成24年度のおもな果樹15品目の都道府県別栽培面積は、岐阜県は30位。でも品目別出荷量をみると、くりが全国4位、かきが全国5位なんじゃ。

Q子：くりといえば、くりきんとん！大好物です。

博士：岐阜県は標高差があるので、いろいろな果樹が栽培されておる。海津市ではみかん、飛騨地域ではりんごがある。飛騨地域を中心に栽培されている桃も有名だね。このほかにも、なし、ぶどう、いちじく、ブルーベリー、ゆず、ぎんなんなど栽培されているよ。

Q子：そういえば、前に農薬の勉強した時に、農薬を使わないとりんごが取れなくなるって、博士言っていましたよね。

博士：Q子くん、勉強の秋の成果じゃな！そのとおりで、りんごなどの果樹は農薬を減らすのが難しい作物なんじゃ。

Q子：なぜなんですか？

博士：理由の一つに、野菜にくらべて栽培期間が長いことがある。春に花が咲いて秋に実を収穫するまで、花、実、葉などが病気になったり虫に食われたら、収穫できるものが減ってしまう。

また果樹は今年調子が悪いと、次の年の花の素が十分つくれなくなり、翌年実が取れなくなってしまう。病気や虫の害をできるだけ受けないように、農家は注意しているのじゃ。

Q子：へ～っ。果樹栽培って手間がかかって大変なんですね。私、木に水や肥料をやれば、勝手に実がなるって思っていました。

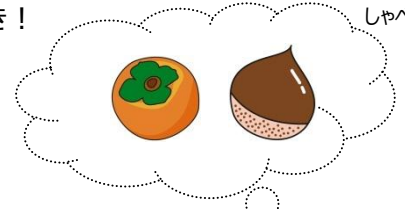
Q子。助手。  
いつも前向き。



博士。  
マイペース型。



ネコ。  
しゃべれる。



## ぎふクリーン農業と果樹栽培

Q子：じゃ、前に博士が話してくれた「ぎふクリーン農業」に、果樹栽培は取り組んでいないのですか？

博士：今日のQ子くんはするどいな～。果樹栽培でも「ぎふクリーン農業」に取り組んでおる。ここで「ぎふクリーン農業」を復習しよう。化学肥料や化学合成農薬の使用量を従来の栽培方法と比べていずれも30%以上削減する取り組みだね。平成26年3月の登録面積は、17,007haで県内作物作付面積に対し約3分の1となっておる。野菜や果樹で特に登録が進んでいるよ。



ぎふクリーン農業表示票

ぎふクリーン農業では、より安全で安心して食べられる農産物供給だけでなく、農業生産においても、環境にやさしい栽培方法が求められている。でも、単に化学肥料や化学合成農薬の使用を減らすと収穫物が減る恐れがあるので、それらに変わる代替技術の利用を現場で進めている。



博士：代替技術の例として、果樹栽培で普及している「性フェロモン剤」を説明しよう。

Q子：フェロモン?? 色っぽいお姉さんが持っているもの?

博士：・・・Q子くんの質問はさておき、このなしの写真を見てくれ。

かき、なし、もも、りんごなどの果樹園で、木に10cm程度の赤い針金がぶら下がっている。これが性フェロモン剤じゃ。



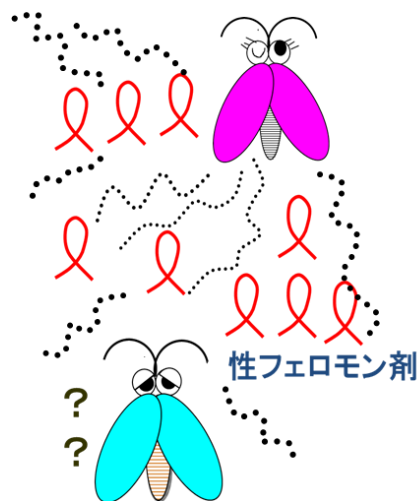
写真：なし園で利用されている性フェロモン剤

Q子：針金がフェロモン?

博士：チョウやガの仲間のオスは、メスが出すにおい（性フェロモン）でメスをみつける。メスのおいしをきこませた性フェロモン剤を果樹園につけると、果樹園はメスのおいでいっぱいになり、オスはメスがどこにいるのか分からなくなり、害虫が生まれてこないワケだ（右図）。もちろん人体には無害で環境にも優しい。



性フェロモン剤がない場合



性フェロモン剤がある場合

Q子：すごい仕組みですね。害虫には優しくないけど。

博士：性フェロモン剤以外にも、様々な代替技術が導入されているよ。

### 《果樹栽培で取り組んでいる代替技術の例》

#### 粗皮削り（そひけずり）

冬に古い樹皮を取り除いて越冬害虫を減らす。かきでは、水を利用した高圧洗浄機を使うことが多い。

#### 草生栽培

果樹園に草を生やして除草剤を削減する。夏になると枯れる草が普及している。枯れた草は土にかえて土壌条件を良くする。

## ぎふクリーン農産物をさがそうキャンペーン 実施中！

Q子：ぎふクリーン農業は、こんな取組してたんですね。私、ぎふクリーン農産物を買うようにします。

博士：ところでQ子くん。今、ぎふクリーン農産物をさがそうキャンペーンをやっていることを知っているかな？

Q子：えっ！なにに？！

博士：キャンペーンに参加しているお店で、ぎふクリーン農業のロゴマークを見つけて

応募すると、抽選で景品が当たる。応募期間は平成26年11月30日までじゃ。

詳しくはネットで「ぎふクリーン農業」と検索してHPを見てくれたまえ。

Q子：さっそくお店へ行かなくっちゃ！！じゃ博士、いってきま〜す！！！！

参考：岐阜県/県HP（ぎふクリーン農業）ほか、農水省/平成24年産果樹生産出荷統計



食卓の安全・安心ニュースで知りたいテーマがありましたら、メールかFacebookでお寄せください。  
生活衛生課メール：c11222@pref.gifu.lg.jp  
Facebookページ「岐阜県食品安全推進室」



最後までお読みいただきありがとうございました。